

JALUX
ライフデザイン

有料老人ホーム運営

都内の独身寮を転用

日本航空の子会社である大手設計会社の日建設計を含む全体の事業計画を、JALUXのグループの独身寮だった物件を改金融関連会社のリエゾン会社、JALUXライフ修し、介護付き有料老人・パートナーズ（東京・デザイン（東京・品川、ホームを東京都品川区内港、秋元二郎社長）が考稲川広幸社長）は七日、に開く。資金調達方法を案じた。

日建設計の独身寮を土資金を賄った。地ごと住友不動産が買いこの物件をJALUX取り、同社が老人ホームライフデザインが賃借しに改修した後、信託銀行で老人ホームを運営する。経由で物件を特別目的会する。同社が毎月支払う賃社（SPC）へ二十億円料を銀行への元利払いや弱で売却した。SPCは出資者への配当に充て東京スター銀行からの借る。建物は地上五階、地り入れと国内投資家から下一階建てで計六十一の出資金で、物件の購入室。